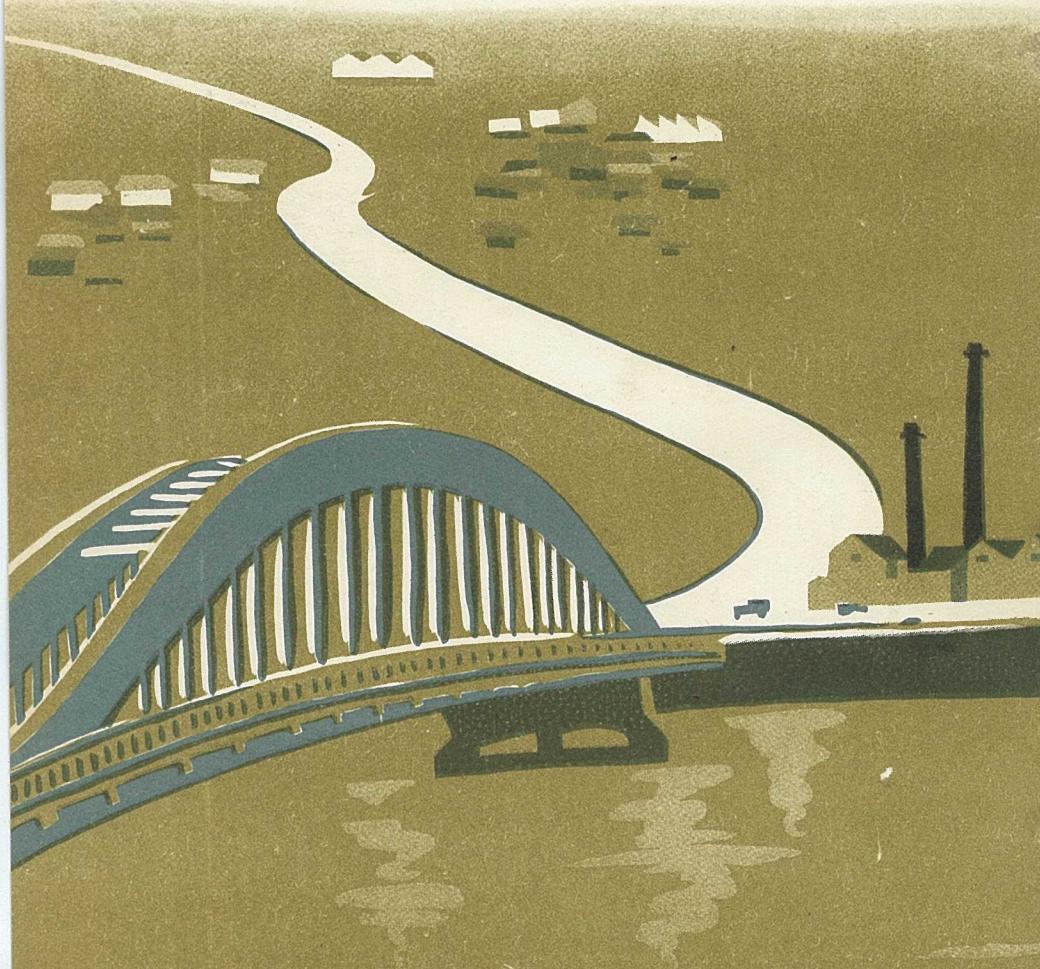


九年十一月一日(毎月一回) (發行)

良改の路道

載 轉 禁

號一十第 卷六十第



行發會良改路道

特許ワーレナイトビチュリシック舗裝

特許ペノリシック舗裝

アスファルト其他各種舗裝並一般土木



日本石油道路部ト
浅野物産道路部トヲ
継承シテ生レタル

日本舗道株式會社

東京市麹町区丸ノ内三，四（有樂館）

電話 丸ノ内（23）四八六三・四九九五

混合式瀝青乳劑試驗鋪裝

(砂利、砂、瀝青乳劑混合材敷均)

特許瀝青乳劑エマルビア

製造販賣並鋪裝工事請負



東京瀝材工業所

東京市京橋區銀座西三丁目一番地穀々館

電話 京橋一、三二五番

製造工場

横濱市鶴見區菅澤町一九五

電話 鶴見三、一三一一番

仙臺市

東七番町四五五

電話 仙臺三、二九〇番

大倉土木株式會社

東京市京橋區銀座二丁目二九

電話 京橋二、二三〇至二、一四九番

道路職員講習會員實地見學昭和九年八月四日於東京市芝浦

—混合用エマルビア 說明書贈呈—

道路の改良 第十六卷 第十一號 目次 昭和九年十一月一日

口繪 岐阜國道(岐阜縣)

卷頭言

論說

道路に關する公費支出の回収に就て
袋路について

慶應大學教授 菊地慎三(三)
野村兼太郎(二)

研究

フランスの交通警察(1)

内務事務官 武若時一郎(八)

技術

道路構造に關する細則第十二條の理論的考察

九州帝國大學助教授 工學博士 久野重一郎(四)

水と道路

内務技師 西川榮三(五)

史料

徳川時代の道路及道路附屬物史物語(中)

渡部英三郎(六)

海外道路時事

加奈陀の立體交叉標準設計 英國の新混凝土條令
露都モスコの地下鐵道 露國產業復興五ヶ年計

内務省土木試驗所長 工學博士 久野重一郎(四)
南北米大陸を連絡する國際道路の設畫

漫
錄

東海道視察旅行案内記(一)

鼎足事務官の後姿

道家紫蘭(100)

批評と紹介

我國內地に於ける各種道路の延長

(104)

栃木縣市町村土木主任者會議

栃木縣廳土木課(10人)

伯林管見

宮崎正夫(111)

朝鮮の道路(一)

拓務技師三浦磐雄(115)

地方通信

北海道地方……關東地方……北陸地方……東北地方……東山地方……東海地方……近畿地方
中國地方……四國地方……九州地方……朝鮮……滿洲

(113)

假面劇

交通整理の徹底?……婦人の服装と道路……武か義か……東京市電車爭議の検討……司法制度
の改善を望む……八頭の大蛇は山椒魚か

(114)

雑報

◎災害土木費の地方割當案amar……◎土木學會の記念大會……◎内務省官吏の凶作地方への同情(115)
叙任辭令(116)編輯室の内外(117)

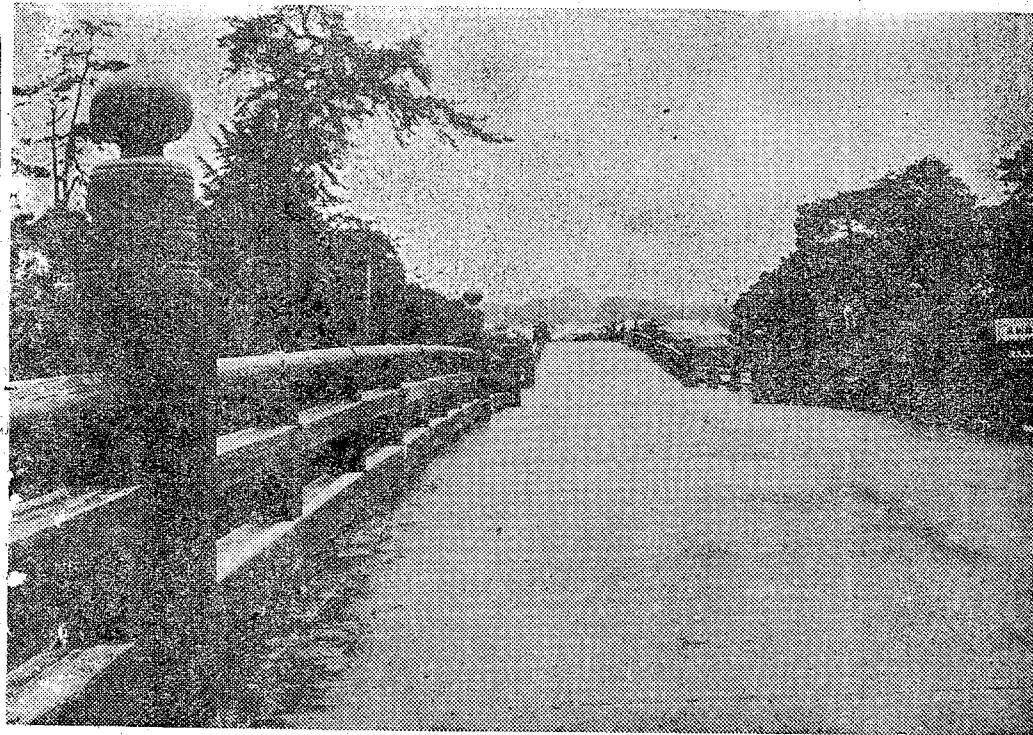
(118)

附錄第八回道路職員講習會講演集(一)

日立 アスファルト ブロック

日立アスファルトブロックを以て舗装を改めたる

瀬 田 唐 橋



日本鑛業株式會社

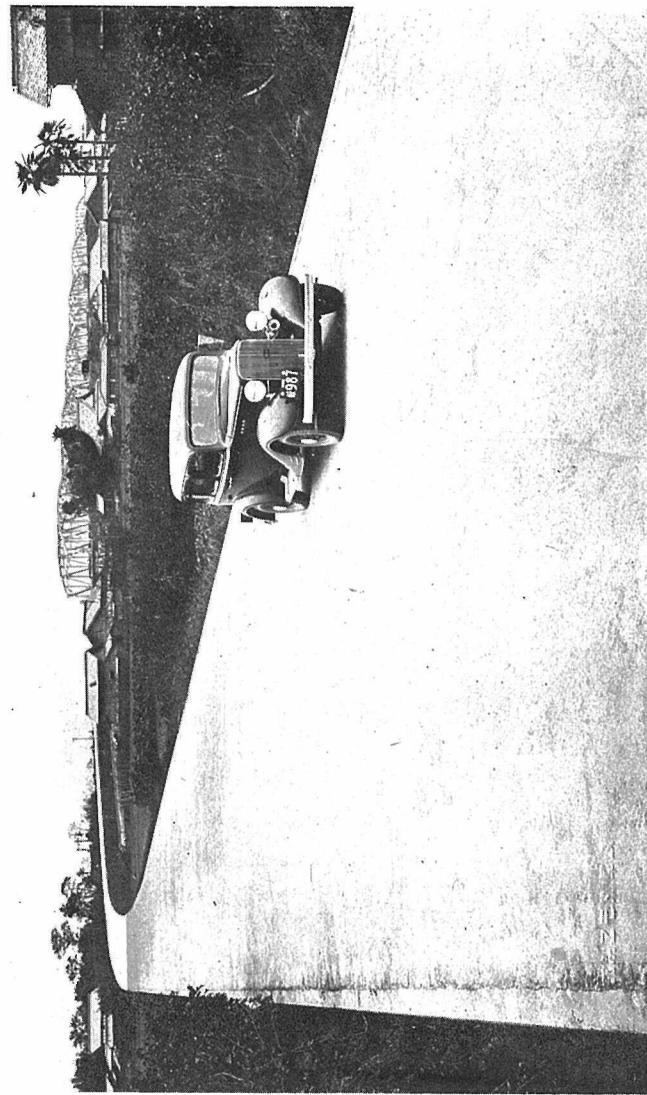
東京丸ノ内

電話丸ノ内(23)1241-7

大阪中ノ島

電話本局 260-4

(縣)阜岐)道國垣岐



幅(用黃石碎)裝鋪法合混劑乳層表厚種二(六:三:一)土凝混、厚種○一處基法工
日五月九年和昭 功成 七六米平三九〇、七八 精面 六九米四二五、〇一長延(米〇一幅全)米九
スラム工劑乳用使 縣阜岐 工施

新製品 低熱セメント發賣 !!!

浅野マスコン・セメント
(CASANO MASCON CEMENT)



・ 特 色 ・

- (一)比重重ク、凝結遲キコト。
- (二)コンクリートノ容重重ク、密度大ナルコト。
- (三)粉末ノ表面積大ニシテ、コンクリートハプラスチック且ツウォーカブルナルコト。
- (四)發熱少ク、コンクリートノ溫度上昇少キコト。
- (五)強度發熱比高ク、且ツ強度増進率大ナルコト。
- (六)空中收縮少ク、且ツ耐侵蝕性ナルコト。

・ 用 途 ・

一般ニ厚キ塊コンクリート工事 (Mass-Concrete) ニテ、容積變化又ハ不均齊應力ノ發生ヲ厭フモノ。(例、重力堰堤、砲壘、橋脚及ヒ機械基礎其他早期高強度ヲ要求セサルモノ、終局ノ硬化ノ低熱タルヲ要求スル工事)

浅野マスコン・セメント米國 Boulder dam 用
低熱セメントトノ試驗比較 (18 °C)

種類	比重	粉末程度 cm ² /g	凝結		水和熱 (H) Cal/g		空中收縮率 mm/10mm	
			凝始	凝終	7日	28日	7日	28日
浅野マスコン・セメント	3.23	1430	5:22	7:14	53.9	75.0	6.1	7.8
米國低熱セメント	3.22	1330	3:17	5:25	52.3	72.3	6.9	10.0
モルタル強度 (kg/cm ²)								
			1日	2日	3日	7日	28日	7日
		水量(%)	耐壓力 (C)				C/H	
浅野マスコン・セメント	7.0	81	196	303	434	659	8.1	8.8
米國低熱セメント	6.5	94	164	226	345	487	6.6	6.7
抗張力 (T)								
浅野マスコン・セメント	6.8	11.5	21.8	31.1	35.1	41.3	6.5	5.5
米國低熱セメント	6.3	13.0	18.6	22.5	27.4	36.4	5.2	5.0

浅野セメント株式會社

東京市麹町區丸ノ内一ノ六 (海上ビル新館三階)

岐阜大垣間を連結する

延長三里半

代表的乳劑道路として

岐垣國道

が



瀝青乳劑製造販賣
乳劑エムラス鋪裝
其他一般鋪裝
一般土木建築工事

エムラス道路工業株式會社

東京市向島區吾嬬町西四ノ二四

(電話) 墨田(74)二六三七

出張所及分工場 旭川市、弘前市、佐賀市、久留米市、岐阜市

瀝青乳劑製造

販賣

日和工業株式會社

專務取締役

藤官惟一

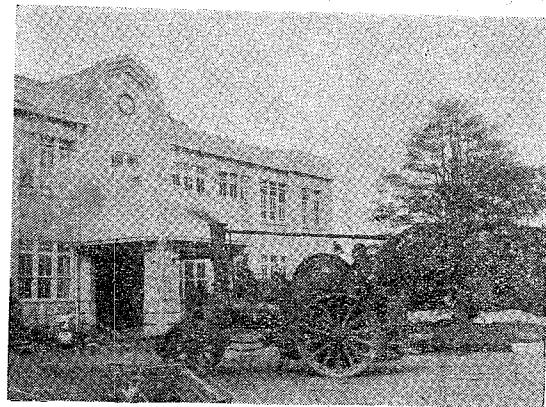
鋪裝二関スル一般工事請負
本社 東京市麹町區内幸町一丁目三
大阪ビル

電話銀座(57)
5181-5189

瀝青工場 東京市芝園月見町二，四
石株探掘場 靜岡縣田方郡対島村富戸
營業所 大阪、名古屋、札幌、台北、京城
大連

國產瀝青乳劑の元祖 (型錄贈呈)

威權の裝鋪



中島飛行場其裝鋪行ノ一

アスカルとアスカル工キス

本社 東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三
電話青山(36)八一四八番四九七三番

東邦工業合資會社道路部

科 目	營 業
鋪裝材	各種鋪裝工事請負
一般土木建築工事請負	瀝青乳劑 アスカル 製造販賣

産業の振興は

良い道路から

良い道路鋪装は

高野組へ

株式
會社
高野組

電話丸ノ内(23)一九四八

自他共に許す高評を

エレハント・ロード・ローラー並に

株式
會社
高野鐵工所

東京市麹町區丸ノ内三丁目六仲二號館四階

道路用諸機械の製作販賣

工場

東京市本所區横川橋五丁目一番地

電話丸ノ内(23)一九四八番
電話墨田(24)一五八四番

型錄贈呈

賣販造製料材 負請事工木土



型錄進呈

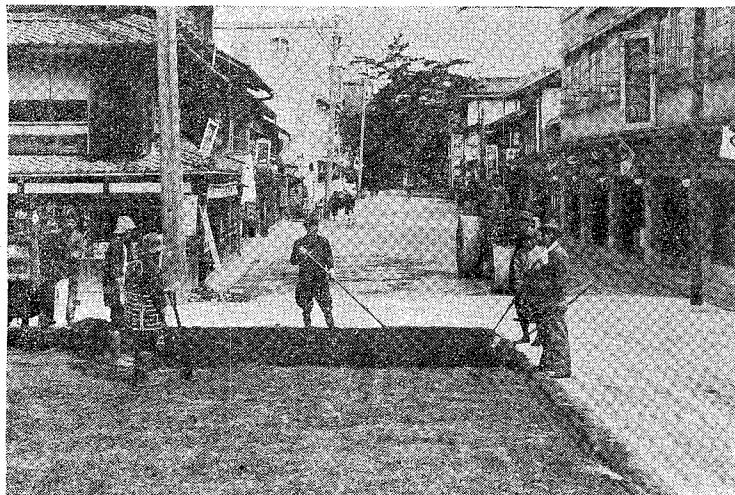
營業科目

負請事工裝鋪種各及事工木土
賣販及造製トツチデリソオネ
賣販及造製品工加種各土凝混
賣販石碎種各ニ並スラバ滓鑛
賣販ルータ及トルアフスア種各
賣販造製劑乳青瀝ニクミ許特
賣販造製トイタスラエニクミ
賣販造製品工加トルアフスア

社會式株トツチデリソ本日

技術顧問 工學博士 牧彦七

京都府與謝郡吉津村
天ノ橋立驛前通ミクニ乳劑鋪裝工事



内ルビ倉片四地番二目丁三橋京區橋京市京東
一三三五表代(56)橋京話電
階二ルビ倉片地番十九目丁二濱北區東市阪大
八四〇三至六四〇三自局本話電
前所務事所鐵製目丁一町川白市幡八縣岡福
五三三一表代幡八話電

社本
所張出
所張出

小倉石油株式會社
專屬販賣店

ブローニアスフアルト
スレートアスフアルト
ワオーターフアルト



本店 東京市麹町區丸内仲四號館 電話丸内 1654
出張所 大阪市西區土佐堀大同生命ビル 電話土佐堀 3118
4343

道路研究資料

第二輯 定價金六十錢

道良の設計工法並に計畫に就て

本篇は内務技師工學博士藤井眞透氏著作にして左の事項に就き記述せらる。

第一章 總說・第二章 滿洲國の道路の現狀・第三章 殖民地及未開地方の道路の計畫及工法・

第四章 產業經濟の見地より見たる道路の總延長・第五章 道路系統の決定方法・第六章 路線の形狀に就て・第七章 路面の構造及工法に就て・第八章 交通車輛の構造と路面の性質・第九章 道路改良の財源に就て・第十章 道路と鐵道、空路との關係に就て 以上

發行所
道良改良會

第七回國際道路問題

調查報告書

定價金貳圓(送料植民地金三十五錢)

道路行政研究資料第一輯

定價金八十八錢

道路講演集第一輯

定價金貳圓

道路講演集第二輯

無餘部

道路講演集第三輯

定價金貳圓

東京市麹町區外櫻田町

道路改良會

末水石粉アルファイトサイト

過通番85%篩百二

同

下孫工場
下孫前驛

電話河原子四九番

東京市淺草區山ノ宿町二十番地

同

本店

電話淺草(84)四六二五番

製造品目

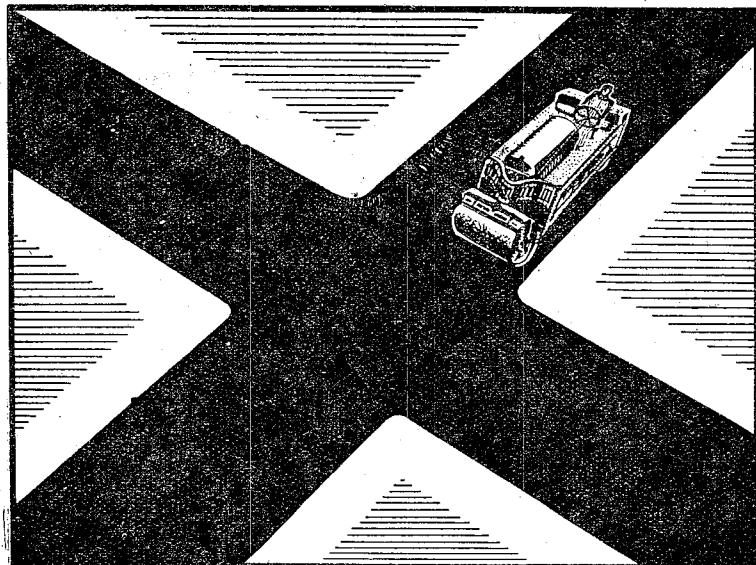
寒水石粉各種、寒水石粒各種、孔隻砂、銀星砂、黒砂、其他
化粧砂各種

◎水戸市に於て嘗て天覽を賜りたる弊社の石粉末は大東京の
シトアスフルト鋪装の九〇%を供給したり
◎微粉末の製造はミヤセバレー・ショーンに依て理想化す

茨城縣多賀郡大甕驛前(常盤線)

合資
大甕工場

電話久慈演一三一番



アフスア ルアツル道路装工事

瀝青乳剤オウターオーフルアツアフスア

小倉アツアフスオウターオーフルアツアフスア

都而市木林式社

道路工司

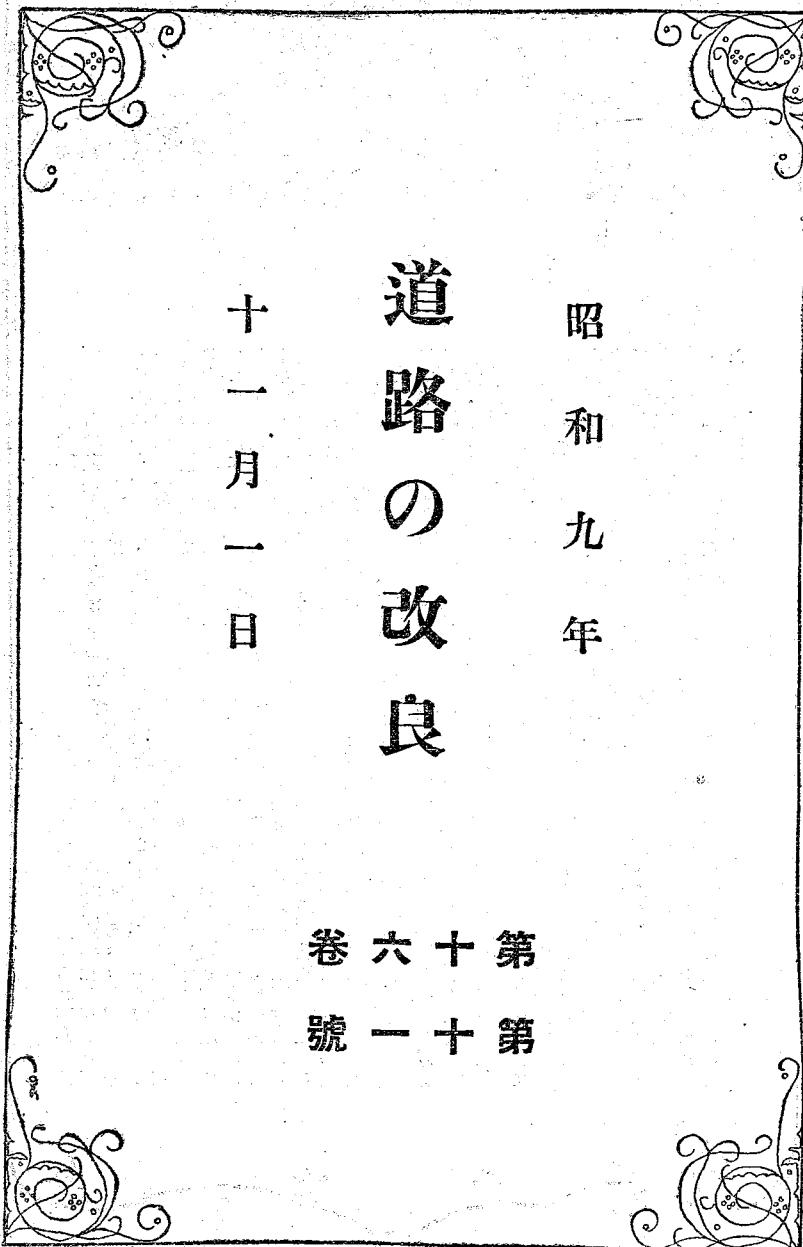
東京市橋京區一丁目・電話京橋二二六八

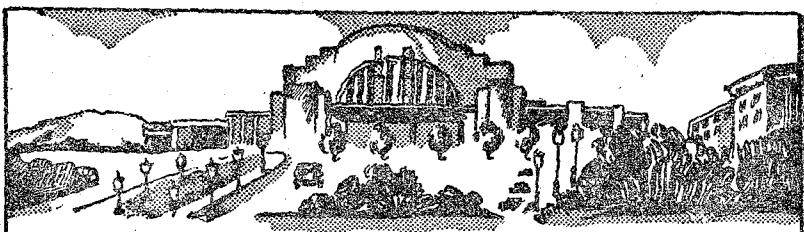
昭和九年

道路の改良

十一月一日

第十六卷
第一號





言頭卷

昭和の維新、國民更生の叫び聲は近年、朝に野に高く強く揚げられ而かも、或面からは危機の襲来近きに在りと揚言せられ國民の神經は鋭尖化し來つた。或が如何なる方策を以て昭和を維新に導き我國民を更生せしむべきか、經濟合理化か、あらず、産業統制か、あらず、外交の自主主義か、あらず、國防至上主義か、あらず、五・一五事件に對するの明殺たる被告等への同情か血盟團なる暗殺の徒への同情か決して然らず、五相會議も内政會議も將又陸軍國策も無條件に其方ありとは認められない、國憲の鐵則に關しての眞の理解を缺き、建國の大使命の那邊に在るかを確認せず、如何なるイデオロギーを把持すべきかを開却し、人類愛の大精神に着意せざる儕輩が如何に意見を吐き行動する處があつても、それは一方に偏倚するに止まり、良し多少の効果を見るも決して全國的に我國民を更生せしめ昭和の維新を現實せしむるものにあらず、現下我國に發生する諸種の現象は明かに之を如實に物語らざるが、例へば地方自治制の如きを實施すること既に四十有餘年に達するも爾來各種の法制は部分的に制定せられ昨は五箇切り今は六箇切りを抜き、骨を削り、筋をそき、膚をゑぐり、斯くして地方自治團體をして僅かに其形骸を止むるに過ぎざらしむるの觀あるは奈何。眞に我が國の基礎を鞏固にし國民の幸福利益を増進せしめんには地方自治團體をして其機能を充分に發揮せしむるに在るは敢て言を要せず、朝令暮改、自ら造り自ら破り昨是今非、終に歸趣する處を知らざらしむるは我國の現状に在らざるか非か。

帝國議會の嚴存するに拘はらずその機能の發現を阻止するが如き行動に出でて國の平和を希ひながら極端なる排他主義を公言し、國民を擧げて一大國是を遺由するの道を忘れて唯自我的意圖の遂行のみに專念するが如きことあらば何を以て舉國一致の成果を見ることを得べきか「吾人は倫安姑息の同避解消策により一時を糊塗するが如き態度は須らく之を敵戒し、與へられた運命を甘受し此機會に於て國家百年の大計を樹立するの決意と意氣とがなくてはならぬ」との一言素より毫末の異存あるべきにあらず、要是は自ら抑損して「文武互に其の職分に恪循し衆庶各其業務に淬励し繙ふ所正を履み行ふ所中を執り」以て其の普く人類の福祉に貢献せむことを期せよ」

(沈民)